

「危機は法を破る」のか？

—危機管理における人権制約と権力統制の問題

2022年7月23日（土） オンライン開催(Zoomウェビナー)
13:00~18:00

参加登録用サイト <https://sites.google.com/view/kisoho2022/>

開会挨拶 南野 佳代（日本学術会議会員・京都女子大学法学部教授）

第1部 報告

司会 田口 正樹（日本学術会議連携会員・
東京大学大学院法学政治学研究科教授）

- **井上 達夫**（東京大学名誉教授）
「企画趣旨説明」
- **藪本 将典**（慶應義塾大学法学部准教授）
「必要は法を持たないNecessitas non habet legem
—1720年マルセイユにおけるフランス王権のペスト禍対応を素材として」
- **毛利 透**（京都大学大学院法学研究科教授）
「新型コロナへの対応をめぐる憲法上の議論：ドイツの場合」
- **香西 豊子**（佛教大学社会学部教授）
「隠す家族、差し出す家族 —日本の幕末・明治期における
〈予防接種を打たせる論理〉の転回とその帰結」
- **福井 康太**（大阪大学大学院法学研究科教授）
「法的規制厳格化は自由を損なうか？—社会的同調圧力依存の問題性」
- **松尾 陽**（日本学術会議連携会員・
名古屋大学大学院法学研究科教授）
「監視と自由 —権力による監視と権力に対する監視」
- **市橋 克哉**（名古屋経済大学法学部特任教授）
「専門知の自律性の危機とその再生
—学問に対する政策のコントロールと学問の権威主義化のなかで考える」

第2部 総合討論

司会 井上 達夫（東京大学名誉教授）
大西 楠・テア（専修大学法学部教授）

閉会挨拶 亀本 洋（日本学術会議会員・明治大学法学部教授）

参加登録用サイトは、以下のQR
コードからアクセスできます。



参加無料

上記の参加登録用サイトより、
7月19日(火)までに参加登録をお願いします。

*定員に達した場合、期限前に申し込み
を終了させていただくことがあります。

主催

- **基礎法学系学会連合**
日本法社会学会
日本法哲学会
比較法学会
法制史学会
比較家族史学会
民主主義科学者協会法律部会
- **日本学術会議法学委員会**

連絡先:
基礎法学系学会連合事務局
kisohogaku@gmail.com